

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2015年1月30日

仙台・六郷児童館「マイボックス」

昨日の大雪がたっぷりと残る土曜日。けれども、朝には青空になり、ほっとひと安心。無事、渋滞にもあわず、六郷児童館に着くことができました。

インフルエンザが流行っていて、参加人数が10名とちょっと少なくなりましたが、そのぶんゆったりと場所を使うことができ、子どもたちも、いつもよりのんびりとした感じでワークショップに臨みます。

まずは好きな形の箱を選んで、それを自分なりにデコレーション。花びらを割りピンでくっつけたり、ビー玉やポンポン、ボタンを飾ったり、折り紙やシールを貼付けたりと、綿を敷き詰めたり、それぞれに作品は出来てゆきます。

グルーガンも巧みな使いっぷりで、箱の外側はもちろん、内側にも、子どもたちは、思い思いの世界をつくり出します。

箱にボタンとモールで「下」。その裏側は「4」と仕上げた弟くん。（オーラスには、「下」が「土」という字に変化）。内側はモールビー玉で、ゲームができる仕掛けの箱です。

彼のお姉さんの作品は、箱の内側が「お部屋仕立て」。アリエッティの住まいらしく、ベッドもあります。

内側をきれいなピンクの折り紙の壁に作り上げた几帳面な女の子の作品。

全体的にブルーを基調としたセンスのよい箱を仕上げた子。シールの折り紙で色彩構成。花や、アンテナのように外に延びたモールがモダンな箱も出来上がりしましたね。

中になにかを入れるための「箱」ではなく、その「箱」自体が、彼らの作品！

そんな、この日の「マイボックスづくり」のワークショップでした。

